

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	伊那食品工業株式会社					
代表者名	氏名	塚越 英弘	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	長野県伊那市西春近5074					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	0 9 食料品製造業				
主たる事業の概要	寒天・食料品製造販売					
制度に該当する要件	☒	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	☐	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	☐	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	☐	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	4, 200	5, 200	4, 035		
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	9, 180		8, 834		
調整後排出量	t-CO ₂	9, 180	11, 500	8, 834		
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0		
自動車の台数	台	53		55		
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	33				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2022 年度	計画期間	2023 年度～ 2025 年度
報告対象年度	2023 年度		

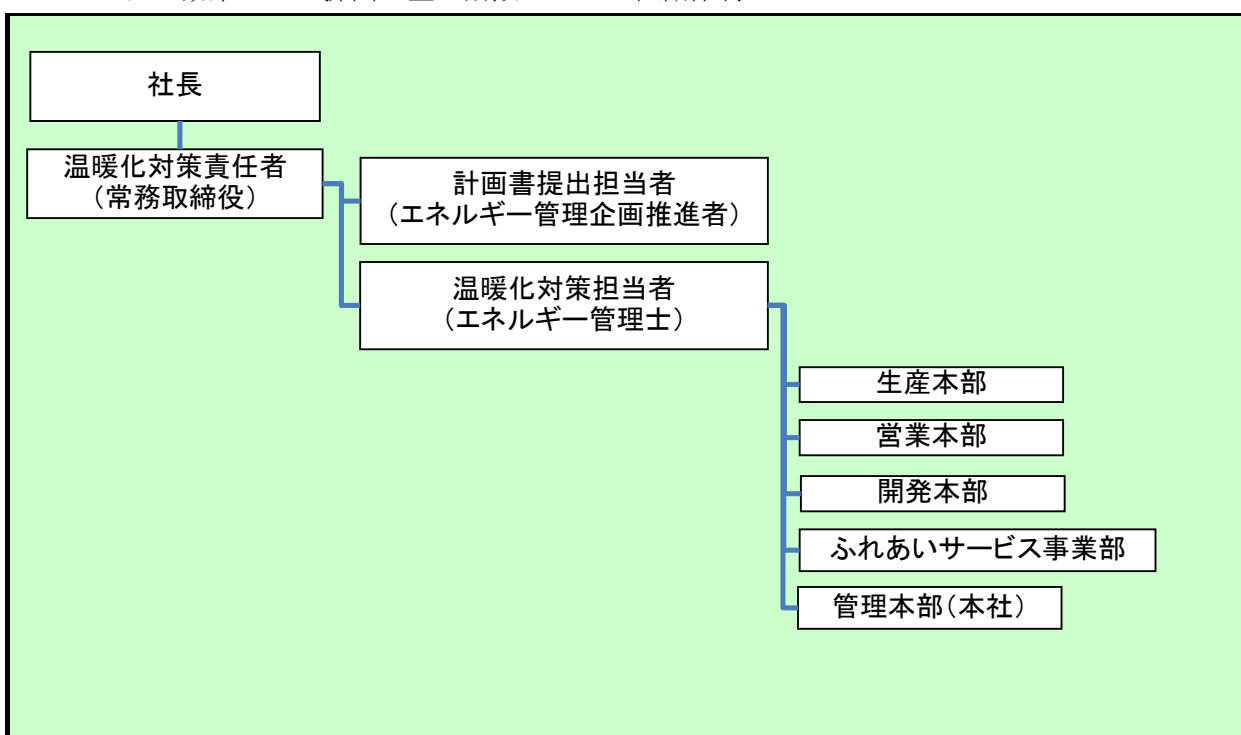
3 計画書（報告書）の公表方法等

☐	ホームページ	伊那食品工業（株）本社 総務人事部 連絡先0265-78-1121 9：00～16：00
☒	印刷物の閲覧	
☐	その他	

4 温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

社は「いい会社をつくりましょう」に基づいて皆が快適で幸せになれるように「地球にやさしい、人にやさしい企業活動」を展開します。このため、全員参加で自主的・積極的に省エネ活動、環境保全活動に取り組みます。							
2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標等							
目標等の有無	無	目標年度		年度	削減目標		
削減計画の概要							
イニシアチブ 参画状況	☐ SBT	☐ RE100	☐	再エネ100宣言 RE Action	☐ その他		

5 の 1 温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制



5 の 2 温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

実施なし

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	9,180	t-CO ₂	正社員数	522.00	単位	人
2022年度	調整後排出量	9,180	t-CO ₂	基準原単位	17.59	t-CO ₂ /	人
目標年度	目標排出量 (調整後排出量)	11,500	t-CO ₂	目標原単位	17.41	t-CO ₂ /	人
2025年度	目標削減率	-25.28	%	目標削減率	1.00	%	
目標設定に関する説明	エネルギー使用量の半数を占める工場で大規模設備投資（生産能力50%アップ、2024年1月稼働予定）のためCO2排出量も大幅増となる予想。大規模化による設備の効率上昇を見込み、原単位で1%以上の削減を目標とします。						
第一年度	排出量	8,834	t-CO ₂	正社員数	547.00	単位	人
	削減率	3.76	%	原単位	16.15	t-CO ₂ /	人
2023年度	調整後排出量	8,834	t-CO ₂	原単位削減率	8.18	%	
	削減率	3.76	%				
排出量等の増減理由	沢渡工場増築工事に伴い2023年12月の約1か月生産を停止したためCO2排出量減 レストラン（ひまわり亭）冬季休店2023年12月～2024年2月ありCO2排出量減						
第二年度	排出量		t-CO ₂	正社員数		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2024年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂	正社員数		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2025年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式 1 号
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2022 年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2023 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2024 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

6 の 3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基 準 年 度	基準排出量	33	t-CO ₂			単位	
2022 年度	調整後排出量			基準原単位		t-CO ₂ /	
目 標 年 度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2023 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2024 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
Ⅰ～Ⅱ	Ⅰ-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	Ⅰ-2	エコドライブの励行						
Ⅲ	Ⅲ-1	次世代自動車の導入計画						
Ⅳ	Ⅳ-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

番号	区分	設備等	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	空調機	藤沢工場LNG使用空調を電氣化	2023～ 2025	160		
2	エネ起	照明設備	LED照明の導入	2023～ 2025	2	2023	
3	エネ起	給湯・給排水	配管の保温強化（全工場）	2023～ 2025		2023	
4	エネ起	一般管理事項	冬季凍結防止ヒータの適正稼働 (全社)	2023～ 2025		2023	
5	エネ起	照明設備	照明不要時消灯の徹底(全社)	2023～ 2025		2023	
6	エネ起	ボイラ	稼働効率化適正化	2023～ 2025		2023	
7							
8							
9							
10							

9 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	728	300	728		
水力	kW	0	0			
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	0	0			
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	0	0			

10 再生可能エネルギー電氣等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年					
FIT非化石証書	千kWh/年					
非FIT非化石証書（再エネ指定）	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
J-クレジット	t-CO ₂ /年					
県が認証したクレジット (森林CO ₂ 吸収評価認証制度等)	t-CO ₂ /年					
再生可能エネルギー電氣 (自家消費、PPA、自己託送等)	千kWh/年	701	1,064	701		
再生可能エネルギー電氣 (小売電氣事業者からの買電)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					

様式 1 号
(総括票)

1 1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績

(所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満	1	4,730	1	4,526				
1,500k1未満	19	4,450	19	4,307				
合計	20	9,180	20	8,834				

1 2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績

(t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計	0	0		

1 3 次世代自動車の導入状況

(台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車	13	13		
その他 (ハイブリッド等)	10	10		
合計	23	23	0	0
自動車総数	53	55		
次世代自動車導入割合	43.4	41.8		

様式1号
(総括票)

1.4 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	
自転車の利用促進	工場間の移動に社有自転車を使用
来客者の交通対策／社用車等の移動に伴う取組	
電気自動車用充電設備の設置／電気自動車の導入	
物流の合理化	各支店・営業所に専用の通い箱を設け、一括配送をしている 配送センターの集約化、倉庫の自動化、工場間を結ぶ道路を整備し移動距離短縮

1.5 環境配慮活動状況

環境配慮活動		活動内容の詳細	
		実施内容	実施年度
☐	SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している	
☐	TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）支持を表明している	
☐	環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している	
		名称	
☐	グリーンボンド・ESG投資	グリーンボンドを発行している又はESG投資を実施している	
☐	ZEB	の認証を取得している	
☐	ダイヤモンド・リスポンス（DR）	電気の需要の最適化に資する措置（上げDR・下げDR）を実施している	
☒	その他	年2回ガーデン整備活動（構内の美化及び緑化、森林維持活動）を全社員で行う、40年以上継続して実施	1980年から

1.6 自由記載欄（特に重点的に取り組んだ内容やアピール事項等）